
中国情報（WTO/FTA・貿易・安全・その他）

2010年5月28日号

©2010年4月における中国のトウモロコシ市場観測情報

【中国農業部】

中国農業部は先ごろ、2010年4月におけるトウモロコシ市場の観測情報について発表した。その概要は以下のとおりである。

※ この記事は、中国農業部の了解を得て、独立行政法人農畜産業振興機構が翻訳提供しているものです。内容の一部または全部を転載等する場合は、資料元が当機構によるものである旨を必ず明らかにして下さい。

1 国内価格は史上最高を記録

2010年4月のトウモロコシの生産地域平均卸売価格は、前月比2.8%高、前年同月比22.8%高の1トン当たり1,848元、消費地平均卸売価格は同2.1%高、同20.8%高の同2,059元となり、それぞれ史上最高値となった。

2 国際価格は引き続き下落

2010年4月の米国メキシコ湾における2号黄色トウモロコシの平均FOB価格は、1トン当たり157ドル、前月比1.6%安、前年同月比7.0%安となった。シカゴ先物価格は、同140ドル、同4.3%安、同8.6%安となった。

3 トウモロコシの国際価格は、通関後価格を下回る

2010年4月の米国メキシコ湾における2号黄色トウモロコシFOB価格は、人民元換算で1トン当たり1,071元と国内産地トウモロコシ卸売価格に比べ777元安となり、通関後価格（CIF+関税等）は同1,890元で、同時期の国内トウモロコシの南方消費地港到着価格を同116元下回り、価格差は前月と比較して89元拡大した。

4 第1四半期のトウモロコシ輸出入数量は大幅に増加

海関統計によると、2010年3月の輸出量は前月の17.3倍となる5,931トン、輸入量は同78.9%増の1,951トンとなった。

第1四半期の累計輸出量は、前年の3.6倍となる48,196トン、累計輸入量は、同16.2倍増の15,064トンとなった。

5 2009/10年度の世界のトウモロコシ生産量は史上最高値

国際穀物理事会（IGC）の2010年4月の予測によると、2009/10年度の世界のトウモロコシ生産量は、前年比1.1%増の8.03億トンとなり、史上最高値となった。消費量は同3.3%増の8.05億トン、貿易量は前年並みの8400万トン、期末在庫量は1.48億トン、在庫消費比率は18.4%となっている。